

【關真菜】

カナダは移民大国のためさまざまな飲食店があり、食を楽しみながら生活することができる国だと思いました。ホストファミリーと一緒に生活することで家庭料理を食べることもできました。始めは英語がうまく伝わらず、黙り込むことが多かったのですが、少しずつ自分の伝えたいことが伝わるようになり、大きな達成感を得ることができました。

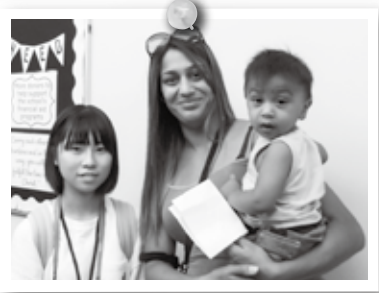


【新海友唯】

カナダの人はみんな思いやりがあって、面白い人がたくさんいました。ホストファミリーは、毎晩一緒に遊んでくれました。トランプで遊んだとき、世界共通のルールだと思っていた「スピード」にも違いがあることを知りました。どら焼きを紹介して一緒に作ったときは、「おいしい!赤ちゃんが大きくなったら作ってあげたい!」と言われて、とてもうれしかったです。

【杉浦花恵】

言葉がうまく通じない中での生活にはとても不安がありました。ホストファミリーがゆっくり話してくれたことで、不安はすぐになくなり、海外生活を楽しむことができました。学校で習った英語を使って自分の意思が伝えられることはとても楽しく、英語で話せる言葉をこれからもっと増やしていきたいと思いました。



【大澤華澄】

カナダは、普段生活している町にも動物がたくさんいていいなと思いました。自然環境を守っている人たちの努力や工夫があるからこそ、町中でものびのびと暮らす野生動物を見ることができるのだと知りました。カナダの人たちが、雄大な自然を誇りに思っているからなのだと思います。

【土井瑞希】

多くの人種が集まるカナダでは、多くの文化を受け入れてきて、音楽もそのうちの1つなのだと思います。音楽教育は、日本のようにリコーダーを全員が習うというものとは違い、自分の習いたい楽器が習えるので、意欲がわいてくると思いました。カナダには、音楽がとても身近にあって、心の支えの一つになっていると感じました。



【松村美羽】

ホストファミリーとの生活で、自分の思ったことをうまく伝えられないこともありましたが、ジェスチャーや紙に書いて、相手が理解してくれたときはとてもうれしかったです。英語がすらすら話せなくても、相手に伝えたい気持ちがあれば、伝わるのだと思いました。英語で話すことが楽しいと感じました。